



目指すゴールは、
“子どもの幸せ、家族の喜び、日本国の発展！”
～灼熱の国で、心豊かにたくましく成長する子どもたちと共に～

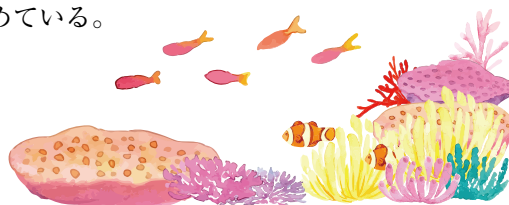
ジッダ日本人学校 溝上 正弘

当地の様子

ジッダといえば「マッカ・紅海・バラッド」

ジッダは、古くからイスラム教の聖地であるマッカとマディナの玄関口として栄えた港湾都市で、人口は約380万人、サウジアラビア第2の都市である。1日に5回ある礼拝の時間には多くの店が閉まり、女性が外出する際には肌を隠す衣装を必ず身に付けなければならないなど、戒律の厳しいイスラム教が生活に根付いている。最高気温の年間平均は35度以上、降雨は年間3日程度と、砂漠地帯の厳しい気候条件下にあるが、紅海には美しいサンゴや魚が生息しており、夕暮れ時の真っ赤に染まる太陽はとても美しい。

街には、世界一高い噴水や国旗掲揚ポール、芸術性豊かな巨大モニュメントの数々、いたるところにある美しいモスクなど、世界に誇るものも多い。2014年には歴史的建造物が残るアルバラッド地区が「オールドジッダ歴史地区」として世界遺産に登録された。当地には約200人の日本人が生活し、異なる文化を大切にしながら、日本人会主催の行事や同好会の活動などで親交を深めている。



現地の教育環境

サウジアラビアの現地校は、日本と同じ6・3・3・4制を採用している。小学校から男女別に学習する。公立学校の学費は無料、教科書も無償で配布される。現地校に通うのはイスラム教徒であることが前提であり、就学している日本人の子どもはいない。

当地には、本校以外にアメリカやイギリス、ドイツ、トルコ、インド、パキスタン、韓国などのインターナショナルスクールが存在する。近年は、当地に暮らす日本人の子ども約9割以上が本校に通学している。

本校の様子

本校の五つの特色

本校は、「心豊かに学び、たくましいジッダっ子の育成」を学校教育目標に掲げ、「夢や目標をもって自らの人生を切り拓き、心豊かで、知性と実践力のある児童生徒の育成」を目指して、日々の教育活動を展開している。本校の特色を以下の①～⑤の視点で紹介したい。

- ① 母国語である日本語の正しい習得を目指して、日本国内と同等以上の教育を行っている。国語の授業に加え、毎朝の読書活動、スピーチ活動、漢字検定などを実施している。
- ② 英語教育にも重点を置き、小学部は能力別（自己申告）クラスを設け、週4時間の英会話の授業を実施している。中学部は英語学習に加え、週2時間の英会話の授業がある。また当地ではほぼ英語が通じるので、校外学習や他校との交流の場で積極的に実践する場を設けている。英語検定にも注力しており、小学校で準2級、2級を取得している。
- ③ 小規模校の特性を生かして、授業ではきめ細やかな指導を心がけ、基礎基本の確かな定着はもとより、能力に応じた教育活動を幅広く展開しながら主体的に学び合う学習を推進している。また発表の場を多く設けて、表現力の育成にも力を注いでいる。異年齢での関わりも多く、高学年への憧れや低学年への思いやりの心が自然に育まれている。また、児童生徒会が企画して実施する1泊2日のスクールステイは毎回人気のある学校行事である。
- ④ ジッダならではの教育として、「サウジタイム」という当地の「ひと・こと・もの」について理解を深める学習を行っている。食文化や宗教等について体験を通して主体的に学習する。またアラビア語の授業では、現地の講師によるアラビア語の言語や文化の学習も行っている。全校宿泊学習では、これまで首都リヤドやタイフに行きその土地の自然や歴史を学習してきた。今後は国境を越えてドバイ・アブダビを訪れ、見聞を広めたり現地の日本人学校児童生徒と交流したりして学びを深める予定である。
- ⑤ 日本の伝統文化を大切にしたい取り組みも行っている。これまで他校との交流や日本人会の行事などでは、和太鼓の演奏や河内音頭、ソーラン節などを披露してきた。また「こいのぼり集会」「七夕集会」「豆まき集会」「書初め大会」など日本の文化的行事を大切にしている。

このように、本校で学ぶジッダっ子たちは、日々伸び伸びとたくましく成長している。本校ホームページで充実した学校生活の様子を紹介しているのでぜひご覧いただきたい。（2021年11月現在）





ジッダ日本人学校の紹介

ジッダってどんなところ？

日本人学校のあるジッダは、紅海に面した人口約380万人のサウジアラビア第二の港湾都市。1日に5回の礼拝を遵守し、女性が外出する際には、肌を隠す衣装（アバヤ）を必ず身につけるなど、戒律の厳しいイスラム教が生活に根付いています。

最高気温の年間平均は35℃以上。降雨は3日程度と砂漠地帯の厳しい気候条件下にあります。紅海には美しいサンゴや魚が生息し、夕暮れ時の真っ赤に染まる太陽はとても美しいです。（右写真：正面奥は世界一高い噴水）



5つの特色

ジッダ日本人学校は「**心豊かに学び、たくましいジッダっ子の育成**」を掲げる、小学部4名、中学部1名計5名の学校です。酷暑に負けず、コロナに負けず、そして自分の弱い心にも負けない強い気持ちをもって、みんなで仲良く元気一杯楽しく学んでいます。

◆ 少人数を生かし、互いに学び合う学習を進め、発表の場を多くして表現力の育成に努めています。

◆ 正しい日本語の習得のため、読書やスピーチ活動、漢字検定に重点を置いています。

正しい日本語の習得



異文化理解



◆ 「サウジタイム」を設け、現地の講師によるアラビアの文化や歴史を学ぶ学習を行っています。



表現力の育成



◆ 英語教育にも重点を置き、週4時間、英会話の授業があります。小学校で英検3級か準2級に合格しています。

英語力の育成



日本文化の伝承

◆ 日本の伝統文化を大切にする取り組みとして、和太鼓の演奏を披露しています。



校舎全景